

研究分野	授業科目	配当年次	単位数		研究分野	授業科目	配当年次	単位数	
			必修	選択				必修	選択
基盤研究	臨床工学特論	1		2	生体工学研究	医用生体システム工学特論	1		2
	臨床工学特論	1		2		医用生体システム工学特論	1		2
	臨床工学演習	2		2		医用生体システム工学演習	2		2
	生体計測学特論	1		2		生体機能解析学特論	1		2
	生体計測学特論	1		2		生体機能解析学特論	1		2
	生体計測学演習	2		2		生体機能解析学演習	2		2
	先端医療学特論	1		2		医用生体情報工学特論	1		2
	先端医療学特論	1		2		医用生体情報工学特論	1		2
	先端医療学演習	2		2		医用生体情報工学演習	2		2
臨床工学研究	生体機能代行装置学特論	1		2	臨床工学特別研究	2		2	
	生体機能代行装置学特論	1		2	臨床工学特別研究	2		2	
	生体機能代行装置学演習	2		2	小計		4	54	
	治療機器学特論	1		2					
	治療機器学特論	1		2					
	治療機器学演習	2		2					
	医療安全学特論	1		2					
	医療安全学特論	1		2					
	医療安全学演習	2		2					

修了要件・必修4単位を含む32単位以上修得し、かつ修士論文を作成し、最終試験に合格すること。

履修方法・指導教員の指導を受け、授業科目を選択し、所定の単位を修得すること。

- ・指導教員の担当する「臨床工学特別研究」2単位、「臨床工学特別研究」2単位を必ず修得すること。
- ・修了要件32単位のうち8単位に限り、他専攻の授業科目を履修してその修得単位を修了要件単位に加えることができる。